

東大阪市中小企業振興会議の検討課題と部会構成(案)

資料 1

東大阪市の中小企業の現状と課題

- 小規模小企業の減少
…近年は他の規模の企業よりも顕著
- 時代への不適合、変わらないことのリスク
- 事業引継、事業承継、後継者などの問題
- 小規模企業に焦点を当てた
中小企業施策の必要性
- 本市中小企業振興条例
…小規模企業に対する施策の明確な対応

(国の動向)

- 中小企業基本法の改正
…小規模企業に対する施策の明確な対応

- (仮称)小規模企業振興基本法の制定
…創業促進、販路開拓、海外展開を柱

若者の製造業離れ、技能工を中心とした人材不足と経営者の後継者不足の深刻化

高付加価値化への対応の遅れによる受注機会の減少

小規模事業者を中心とした事業者の減少

操業環境の悪化による、工業集積の縮小
(※住工共生まちづくり条例)

販路開拓の必要性

就職困難者に対する就労支援や若年既卒者に対する就職支援の遅れ

正規就労につけていない若年者層の増加、就職困難者の雇用創出の働きかけ

フリーターなど若年者層と中小企業のマッチング

経営基盤の近代化の遅れと消費者ニーズとの不適合による小規模店の減少

経営者の高齢化と後継者難による廃業

商店の組織力の低下

異業種の進出

商業集積地域への客足の減少

大型施設による商業環境の変化

市内業者の受注機会促進の必要性

農業経営の困難さや、就業者の高齢化による後継者・担い手の育成が課題

安全で安心できる農産物を求める消費者ニーズの高まり

観光資源と周辺のまちの魅力を観光に結びつけられていない

まちの資源、魅力の再発見と発信

自然、歴史、文化、産業などの市内の観光資源を有効活用したあらたな取り組み

事業承継、後継者問題、事業転換等を念頭に置いた、中小企業集積の持続に関する検討

検討の方向性

モノづくりが元気なまち
産業活動にとって魅力あるまち

- ・小規模企業に焦点を当てたモノづくり支援事業の補助率や対象の再構築
- ・東大阪市の強みを生かし、工業集積の持続につなげる

モノづくり支援施策のあり方検討部会

雇用が安定し、働きやすいまち

- ・本市の労働雇用施策の課題と今後の展開のあり方
- ・基礎自治体としての効果的な労働雇用施策の展開について

労働雇用行政のあり方に関する検討

買い物しやすいまち
産業活動にとって魅力あるまち

- ・地域商業を活性化し持続可能なものとする
- ・事業者間の連携、支援施策の再構築

地域商業の魅力と活力の再生検討部会

農業と農地空間を大切にするまち

- ・農業振興の視点に立ち、後継者・担い手を育成し、農地空間の保全・活用につなげる

農業振興検討部会

多くの国・地域や人の交流が育まれるまち

- ・東大阪市の魅力をつくり、発信し、発信する
- ・「中小企業のまち」「モノづくりのまち」を生かした取り組み

観光行政に関する検討